

「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向けて

上越市

目指すまちの姿

各種インフラ、産業、教育、医療、福祉、環境、文化の全てにおいて市民の生活の質を高め、若者が帰ってきたくくなるような、

『暮らしやすく、希望あふれるまち』

基本方針

▶「市民起点のまちづくり」

全ての市民の尊厳が守られ、安全・安心に暮らし、生涯にわたり、学び、挑戦し、活躍できる地域を確立してまいります。

▶「上越らしい暮らしの確立」

成熟社会における真の豊かさを追求し、上越で暮らす価値(幸福感、満足感、将来の希望)をより高めてまいります。



基本姿勢 ～現場主義の徹底～

- ・市民の価値観やニーズが多様化・複雑化する中、現場で起きている課題を市民の立場に立って把握し、有効な解決策を実施してまいります。
- ・市長が地域に赴いて執務を行う「移動市長室」を実施しました。さらに、「市民と市長との対話集会」を開催し、市民の皆さんと地域の課題や市政への要望・意見などについて意見交換を行ってまいります。



移動市長室の様子



5つの取組の視点 「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向けた取組の視点

視点1

生活の質の向上

誰一人取り残されず、一人一人の希望がかない、自分らしい暮らしができるまち

視点2

共創の推進

各主体が手を取り合い、共に新たな価値を生み出していくまち

視点3

魅力の最大化

奥深い歴史、自然が共存する当市独自の魅力を磨き上げ、多様な暮らし・働き方ができるまち

視点4

復元力・再起力の強化

経済社会や環境の変化に対して、柔軟かつしなやかに対応していくまち

視点5

循環共生社会の構築

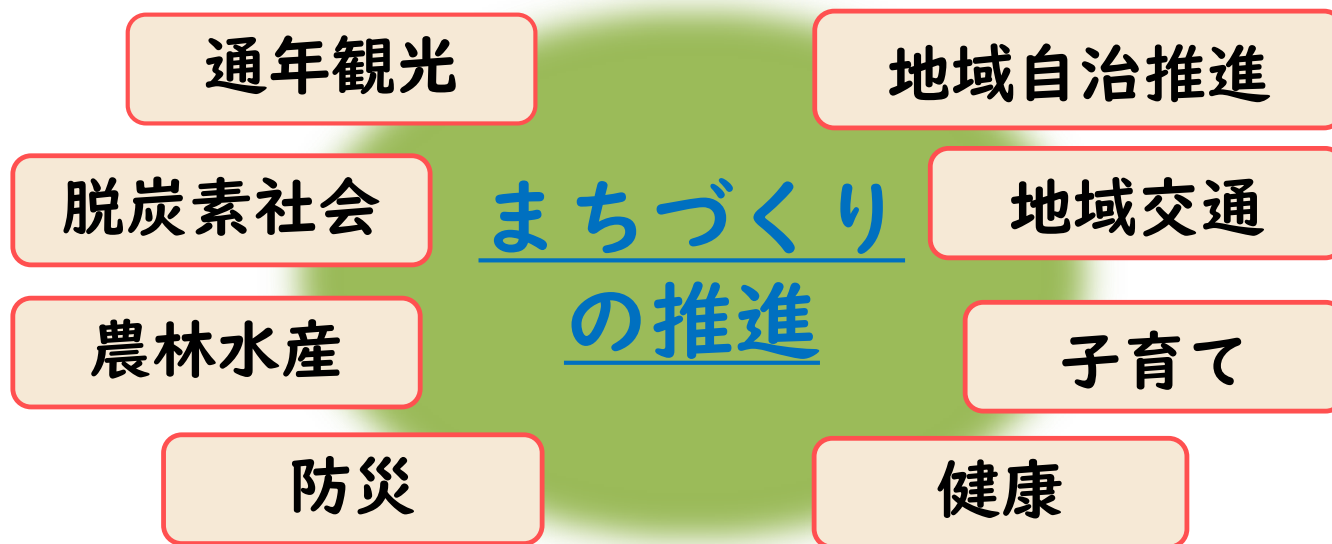
各地域が補完し支え合い、将来にわたり活力が維持されるまち



市政運営の基本方向④

まちづくりを推進する9つの公約に基づくプロジェクト

- ・ 公約の推進に当たって、部局横断的な対応が欠かせないと強く感じた取組をプロジェクトに位置付けています。
- ・ 各部局が部局横断的な議論を通じて、関連する取組の考え方・方向性を同一に重ね合わせ、相乗効果を発揮させてまいります。



職員の政策形成能力の向上と良質な行政サービスの提供に向けた
「人事改革プロジェクト」